

真駒内滝野霊園拡張事業事後調査(平成24年度分)の概要

1 事後調査スケジュール

今回報告分

調査項目			調査年度								
			H17 2005	H18 2006	H19 2007	H20 2008	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	
大気	騒音(自動車の走行に伴う)	交通量調査						H24へ 延期 ※3			○ 延期
	騒音(建築機械の稼働に伴う) (追加項目)※1	予測計算、騒音調査						○ 追加	○ 追加		
鳥類	ハイタカ	モニタリング調査			○			H23へ 延期 ※3			○ 延期
	クマガラ	モニタリング調査	○	○	○	○	○				
	オオタカ (追加項目)※2	モニタリング調査					○ 追加	○ 追加	○ 追加	○ 追加	
		生息環境調査					○ 追加	○ 追加	○ 追加		
植物	アカミノルイヨウショウマ	移植モニタリング調査		○	○						
	フタバラン	移植モニタリング調査		○	○	○ 追加	○ 追加			○ 追加	
水環境	水質調査	山部川水質調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		浄化槽放流水調査 (追加項目)※5									○ 追加
	エゾサンショウウオ	生育状況調査 (踏査)	○	○	○	○					
	ニホンザリガニ	生育状況調査 (踏査)	○	○	○	○					
景観		滝野すずらん丘陵公園展望台からの眺望					H22へ 延期 ※4		H23へ 延期 ※4	○ 延期	○ 延期
森林管理		長期管理計画の進捗状況モニタリング調査	○	○	○	○	○	○	○	○	○
交通問題		混雑状況調査		○	○	○	○	○	○	○	○

※1・・・2工区の計画変更に伴い、防災調整池の位置が周辺住居に近づくため。

※2・・・平成19年度に事業実施区域内での営巣を確認したため。

※3・・・2工区の切盛運土をH23に変更したため。

(騒音については、供用後に調査を行う。)

(ハイタカについては、切盛運土を行う年の繁殖期前期に調査を行う。)

※4・・・植栽時期が変更されたため。

※5・・・既存調整池からの放流水質で大腸菌群数が高い傾向にあるため、その原因が浄化槽にあるかどうか確認するため

2 事後調査概要

項目		目的	方法	時期	結果 (保全措置)	報告書 ページ	
大気	1	騒音調査(自動車の走行に伴う)	交通量の実測値と評価書における予測値との比較による環境保全措置の検討	霊園3か所の出入口交差点における墓参交通量調査に基づく等価騒音レベルの算出	平成24年8月13日6~22時	各予測地点における等価騒音レベルは、評価書における予測値と実測による計算値では、1dB未満の増加にとどまったことから、新たな環境保全措置は講じない。	P13~22 資料-1 資料-2
	2	水質調査(pH,SS,BOD,DO,大腸菌群数)	浄化槽放流水の山部川への影響把握	日本工業規格他	平成24年8月15日	大腸菌群数以外は環境基準(A類型)に適合。 ※大腸菌群数が高くなる傾向は、浄化槽では塩素滅菌処理を行っていることから、浄化槽の影響ではなく、調査地点流域からの流入があると推察された。	P23~27
景観	3	国営滝野すずらん丘陵公園展望台からの眺望景観	経年変化を把握(1工区植栽終了のため)	国営すずらん丘陵公園展望台からの写真撮影による	平成24年7月23日	評価書で予測されたフォトモニター及び工事着手前の眺望景観と大きな変化はないことが確認された。	P28~29
交通問題	4	混雑状況調査	交通渋滞対応計画への反映	墓参車両台数観測	平成24年8月4日(土)~16日(木)	墓参日、墓参時間帯の分散化傾向が見られた。 アクセス道路の渋滞は緩和傾向にあり、混雑緩和対策の効果が現れている。	P30~36
			渋滞状況調査	平成24年8月11日(土)~16日(木)			
森林管理	5	長期管理計画書に基づく森林管理の進捗状況	(造成森林)樹林化	1工区と2工区の連絡橋周辺の樹林化(管理計画3・6)	平成24年10月	(管理ブロック:自然林) ・植栽木育成のための管理実施 ・地表部は自然推移 (管理ブロック:法面・牧草種) ・改変地区の樹林を優先移植 ・地表部は改変地区から客土し芝で緑化	P37~40
				2工区の調整池周辺(造成森林管理計画6)	平成24年5月	(管理ブロック:法面・牧草種) ・改変地区の樹林を優先移植 ・地表部は改変地区から客土し芝で緑化	
			(残地森林)自然林・潜在自然植生への転換	間伐による状況の推移確認(管理計画)	平成24年12月	間伐により保全を試みた落葉広葉樹(ミズナラ低木など)の生育環境が改善し、保全樹木の樹高や胸高直径に伸長が認められた。	